



**JASDAQ**

2018年12月21日

各 位

長野県伊那市西箕輪 2148 番地 188  
株式会社イナリサーチ  
代表取締役社長 中川 賢 司  
(コード番号: 2176)  
問い合わせ先: 執行役員 総務部長 野竹 文彦  
電話番号 0265(72)6616

## 海外の試験受託機関の代理店業務開始に関するお知らせ

株式会社イナリサーチ（以下「当社」）は、本日開催の当社取締役会において、海外の試験受託機関（Contract Research Organization: 以下「CRO」）である Innovative Environmental Services Ltd.（スイス連邦共和国: 以下「スイス IES」）、Vivotecnia Research SL（スペイン共和国: 以下「Vivotecnia」）、ZeClinics SL（スペイン共和国: 以下「スペイン ZeClinics」）3社の日本における代理店業務を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 各 CRO の特徴と関連市場の将来性

スイス IES は主として農薬分野での試験を受託しております。日本では主に水生生物の試験のみが求められておりますが、ヨーロッパでは水生生物に併せて陸生生物の試験も必須となっており、同社は水生生物とミツバチを含む陸生生物のあらゆる試験に対応できます。欧州への輸出を視野に入れた国内顧客の需要にこたえるとともに、今後国内の農薬ガイドラインがヨーロッパなどの基準を意識する方向に進んだ場合の需要増加が期待できます。

スペイン Vivotecnia は吸入毒性試験を主体とする CRO です。医薬品・農薬・化学品など多岐に渡る分野で需要がありながら、吸入毒性試験ができる CRO は多くなく、今後も着実な受託が見込めると当社では判断しております。また冷媒/溶媒では気体状態と液体状態の両方の毒性試験を実施しなくてはならないことから、気体状態の吸入毒性試験を行う同社と液体状態の毒性試験を行う当社とのコラボによる相乗効果も期待しております。

スペイン ZeClinics はゼブラフィッシュ専門の CRO です。ゼブラフィッシュは次世代の試験モデルとして有望と判断しており、医薬品開発における安全性、薬理試験等で需要増加が期待できます。現に薬効領域では既にかなり使われており、神経系、循環器等の病態モデルも確立されております。

各社の概要は以下の通りです。いずれも当社との資本関係、人的関係、従前までの取引関係、関連当事者への該当はありません。

#### スイス IES

(1) 名称	Innovative Environmental Services Ltd.
(2) 所在地	Benkenstrasse 260, 4108 Witterswil, Switzerland
(3) 代表者の役職・氏名	Dr. Stefan Hoeger, CEO
(4) 事業内容	主として環境毒性試験を行う CRO。ミツバチを含む陸生生物の試験を得意とする。GLP 認証取得
(5) 設立	2008 年

### スペイン Vivotechnia

(1) 名称	Vivotechnia Research SL
(2) 所在地	C/ Santiago Grisolia,2 28760 Tres Cantos, Madrid Spain
(3) 代表者の役職・氏名	Andres Konig, CEO
(4) 事業内容	主として吸入毒性試験を行う CRO。
(5) 設立	2005 年

### スペイン ZeClinics

(1) 名称	ZeClinics SL
(2) 所在地	C/Almogavers 165, 08018, Barcelona Spain
(3) 代表者の役職・氏名	Davide D'Amico, PhD , CEO
(4) 事業内容	ゼブラフィッシュ専門の CRO。AAALAC 認証取得
(5) 設立	2014 年

## 2. 代理店業務開始日

3 社いずれも 2019 年 1 月 1 日より開始

## 3. 今後の見通しと業績への影響

当社が代理店業務を通じて当該 CRO との関係を深めることにより、当社の試験ラインナップが強化・拡大され、試験受託事業へのシナジー効果が期待できます。

2019 年 3 月期の当社の業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、今後の業績に影響を与えることが判明した場合は、速やかにお知らせいたします。

以 上